

第7回特別支援学校作業技能大会に参加して

高等部 3年1組 T・M

私は、ピックパレットふくしまで行われた作業技能大会に参加しました。初めての参加で緊張しました。夏休み中に学校に登校して練習したり、作業学習の時間などに練習を行ったりしました。

技能大会当日は、緊張でドキドキして、上手くできるかとても心配でしたが、モップを握ったら、落ち着いて行うことができました。不思議でしたが、「たぶん、恵ちゃんがたくさん練習したからだよ。」と先生に言われてうれしかったです。

結果は、ダスタークロス1級、モップ1級、テーブル拭き1級でした。すべて1級をとることが出来て良かったです。この頑張った経験を生かしていけるように頑張りたいと思います。

高等部 2年2組 O・A

手工芸班のプレゼンターとして作業技能大会に参加しました。今年は、携帯スリッパを作りました。苦労したところは正確に直線縫いをするところです。スリッパを縫うことは初めてだったので失敗することもありましたが、無事に完成できて良かったです。

大会では、本番が近づくにつれて緊張が増えて頭が真っ白になるかと思いましたが、練習したことを信じてプレゼンしたらあっという間に終わってしまいました。結果は最優秀作品賞をもらうことができました。来年も受賞できたら良いと思います。また、機会があれば作業技能大会に参加したいです。

高等部 1年1組 I・K

私は、PC データ入力検定に参加しました。PC データ入力検定は、住所や名前、電話番号、アンケートなどを見本通りに正しく打ち込む検定です。30分間で正しく打てた枚数を競います。

夏休みに練習を行い、最初の頃は慣れないこともあり、7枚程しか打つことができませんでした。しかし、練習を重ねることにより、早く正確に打てるようになりました。作業技能大会では、初めての参加でとても緊張しましたが、先生や友達の応援で落ち着いて臨むことができました。結果は22枚で4級でした。最初の頃より、早く正確に打てるようになったことを実感しました。

来年も参加する機会があれば、次は1級目指して頑張りたいと思います。また、この経験をこれからの授業や生活に活かしていきたいと思います。



○ビルクリーニング検定



○作業製品品評～布・織物製品部門～



○PCデータ入力検定

福祉サービス事業所見学を終えて

夏休みを利用して、進路指導に生かすために教員対象の事業所見学を実施しました。今年度は「NPO法人福島市あい福祉会ワークセンター歩」、「NPO法人福島障がい者自立支援センタースマイルもんも」「NPO法人本内福祉会べじわーく本内」の3事業所を見学しました。

事業所の方に、施設の案内や、作業内容の説明をしていただき、利用者の方や卒業生が意欲的に働く姿を見ることができました。

小学部 第6学年2組 担任 生方彩海

就労継続支援B型事業所「ワークセンター歩」では、皮革製品の製造、販売を行っており、ストラップ、キーホルダーやバッグなど様々な製品を製作していました。今回の見学では、実際に名刺入れの製品づくりを体験させていただきました。いくつかの工程を分業して行っているのを、利用者さんが自分の担当する作業に集中して取り組んでいる姿がとても印象的でした。カットした革を接着剤がはみ出ないように細く付けたり、木槌で菱目打ちと呼ばれる道具を叩いて革に穴をあけたり、針と糸で縫ったり等、様々な工程を体験することができました。

今回の見学を通して、自信を持って仕事に取り組まれている利用者さんの姿を拝見させていただいたり、製品を作り上げる喜びを感じたりすることができました。小学部段階から子どもたちの卒業後の姿をイメージすることや、在学中にどんな力を身に付ける必要があるのかを改めて考えることができた見学となりました。

小学部 第1学年1組 担当 佐々木鈴華

今回、「スマイルもんも」と「べじわーく本内」の見学をさせていただきました。

「スマイルもんも」では、工場内で実際に作業をしている様子を見学させていただきました。集中して作業をすることができるように一時間ごとに持ち場を変えたり、休憩をこまめに入れたり、作業しやすい環境を作るための工夫がたくさんありました。また、工場内に「A（当たり前のことを）B（ばかにしないで）C（ちゃんとやる）」というポスターが掲示しており、働く上で大切なことを意識することができると感じました。

「べじわーく本内」では、様々なお話を聞かせていただき、野菜や花など多くのものを栽培して、一年中仕事ができるようにしていることを知ることができました。一人一人が集中して作業を行っている姿がとても印象に残っています。

今回の見学を通して多くのことを知ることができました。児童の将来を見据えながら、今後の指導に当たっていききたいと思います。

中学部 第1学年5組 担当 二上真也

福島市にある「同仁社」（スマイルもんも）と「べじわーく本内」の事業所見学に行きました。

「同仁社」では、モップやホスピタルリネン関係のクリーニングの現場を見学させていただきました。クリーニング等で蒸気を使用していることから工場内の気温は高いのですが、作業する方々の熱中症対策のため、冷風に当たれるよう工夫されていました。障がいのある方が働きやすいように、時間帯によって作業する担当部署を変えているということからも、障がいのある方が働きやすい環境を作っていることを感じました。

「べじわーく本内」はハウス栽培に取り組んでいる事業所でハウスの中で様々な野菜を育てていました。作業内容も利用者の方に合わせてラベル貼りや清掃など多岐に渡り、それぞれが得意分野で活躍できる環境が整えられていました。

事業所の方のお話の中で「作業を行う中で、わからないことが出てきた際には、『どうすれば良いか』聞くことができる力が大切です。」と教えていただき、今後、指導していく中での手掛かりを頂くことができました。